

第21回災害対策本部会議における知事コメント

本日で熊本地震発災から2週間となりました。改めて、お亡くなりになられた方々に心から哀悼の意を表します。また、今も避難所で生活されている皆様をはじめ、被災された全ての皆様に心からお見舞いを申し上げます。

様々な困難に直面する2週間でありました。しかしながらそれと同時に、本当に多くの皆様に熊本を支えいただいていることを実感する2週間でもありました。自衛隊、警察、消防、各種事業者、国や市町村職員の皆様をはじめ、県内外の自治体職員やボランティアの皆様、日々、被災地で懸命に活動していただいております。また、全国各地から、寄附金や義援金による御支援もたくさんいただいております。

改めて、深く感謝申し上げますとともに、被災者の生活再建や復旧・復興に向けては、皆様の継続的な御支援がこれからも必要不可欠です。引き続き、様々な形で、できることでの御支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて、昨日の会議でも述べさせていただきましたし、今細かな質問もさせていただきましたが、本日から入浴支援等を再開している「はくおうⅡ」において、8月14日から、新たに2泊3日の宿泊支援を開始します。受付開始は、明日12日午前9時からとなっておりますので、詳細については県のホームページや市町のホームページ等で御確認ください。御対応いただいている防衛省の皆さまには、本当に感謝を申し上げたいと思います。被災された皆さまにおかれては、心身の疲労を癒すためにも、ぜひ御利用いただきたいと思います。

また、国交省が主体となって、本日、「井戸水対応チーム」を設置していただきました。被災された皆様が何より必要とされる「水」の確保に向け、連携して取り組ませていただきます。

そして本日は、嘉島町と御船町に伺いまして、現地の皆様や首長様から直接お話をお聞きして参りました。

イオンモール熊本では、犠牲となられた方々に献花し、哀悼の誠を捧げて参りました。7名の尊い命が失われた惨事でございます。改めて事故原因の究明に向けて、県として全面的に協力して参ります。また、嘉島町長からは、イオンモールに勤務する従業員の経済的不安、就業不安への対応や早期再建に向けて県と連携して対応したいとの御要望を伺いました。

また、熊本の馬の食文化を支える千興ファーム、そして未来を担う若者たちの学びの場である平成音楽大学を訪れ、被災の状況をこの目で確かめて参りました。

たいへん厳しい被災の状況を目の当たりにし、県としても、再建に向けて全力を尽くしていくという決意を新たにいたしました。

令和8年（2026年）8月11日16時00分

防災推進課

今後も、被災地の声にしっかりと耳を傾けながら、一日も早い復旧・復興に向けて、できることから、迅速に我々で実行していきましょう。2週間が経ちました。これからも大事ですので、皆さんよろしくお願いします。